

オムロンがプレーオフ進出確定！ソニーは北國破り再浮上!! ～第33回日本ハンドボールリーグ第15週～

第33回日本ハンドボールリーグ第15週は1月31日と2月1日に鹿児島などで男子1試合、女子3試合が行われ、オムロンが広島メイプルレッズの挑戦を退けてプレーオフ進出を決めた一方で、注目のソニーセミコンダクタ九州・北國銀行戦はソニーが接戦を制して2位に浮上した。

前週、広島に苦杯をなめて3位に後退したソニーは、2位の北國とホームで対戦。前半立ち上がりからクイックスタートや速攻の応酬でスピーディな展開となり、両チームのアグレッシブな攻防にスタンンドが沸いた。13-13の同点で折り返した後半7分過ぎ、ソニーは北國・小野澤、野路（良）の連続退場で得たチャンスに樋口らで加点、19-16とこの日最大の3点差をつけた。このあと北國も上町、横嶋らで17分19-21と追走していたが、ソニーは北國・上町が退場した19分過ぎから郭や長野の速攻、樋口の確率の高い7mTなどでたみかけて23分26-21とリードを広げた。さらにソニーは終盤、上町、野路（里）らで追撃する北國に対し、リーグ通算700得点となる郭のダメ押しゴールなどで優位をキープ、首位戦線に踏みとどまる貴重な勝利を握った。

オムロン・広島戦は、オムロンが藤井の7mTや洪のカットインで先行、広島も李のミドルなどで応戦、中盤までは交互に点を取り合う一進一退の攻防が続いた。試合が動いたのは19分過ぎ。タイムアウト後のオムロンが藤井のパスアウトからポストに切り込むプレーで広島ディフェンスを崩しにかかり、佐久川、東濱らで追加点を奪い、25分までに6点を連取した。16-12とオムロンリードで迎えた後半。広島はオムロン・洪にマンツーをつけたり3:2:1ディフェンスを仕掛けるなど守りを変化させてオムロンのリズムを乱すと、そこから李のミドル、大前の速攻などで追い上げ、18分には22-24と2点差にまでつめ寄った。しかし、広島の反撃もここまで。タイムアウトでひと息入れたオムロンは、21分過ぎから安心院らの5連打で広島を突き放し、30-24で白星を飾った。

H C名古屋・三重バイオレットアイリス戦は、三重が安定したディフェンスからの速攻で前半15分9-5と先行したのに対し、名古屋もG K近藤の好セーブで失点を最小限に食い止め、菅谷らの4連取で11-11として前半を終えた。しかし、三重は後半出だしに谷口のポストなどで5連取、前半の悪いムードを断ち切って17分22-15と水をあけた。名古屋もG K近藤の活躍や高橋（玲）、池田の両サイドシュートなどで追撃を図ったが一歩及ばなかった。

男子のトヨタ自動車・豊田合成戦は、12-12の同点で迎えた後半、合成が畠中、今村の好打などで10分までに19-15と先行。その後は互いに攻めあぐねる場面が続き、24分24-20と合成4点リードの場面から自動車が光増のロングによる連取などで29分24-25と1点差まで肉薄した。しかし、次の1点を決めたのは合成・今村。どちらに転んでもおかしくない接戦を制した合成が3勝目をマークした。



①通算700得点を達成したソニー・郭惠靜
②3勝目をマークした豊田合成の主砲・畠中

第16週の日程

2月7日(土)	千葉	浦安市運動公園総合体育館（JR京葉線舞浜駅徒歩10分）	13:00～(女)	三重バイオレットアイリス × ソニーセミコンダクタ九州
			15:00～(男)	大崎電気 × 大同特殊鋼
	福井	福井県営体育館（JR北陸本線福井駅車20分）	13:00～(女)	北國銀行 × 広島メイプルレッズ
			15:00～(男)	北陸電力 × トヨタ紡織九州
	京都	京都市体育館（阪急京都線西京極駅徒歩10分）	13:00～(女)	オムロン × H C名古屋
	沖縄	沖縄県総合運動公園体育館（東洋バス県総合運動公園バス停下車）	15:00～(男)	湧永製薬 × Honda
			15:30～(男)	琉球コラソン × トヨタ車体

次週の見どころ

次週は男女全チームが出揃い、いよいよ正念場の終盤戦突入となる。

男子4試合、女子3試合の中でハイライトとなるのは千葉での男子・大崎電気-大同特殊鋼戦。2位の大崎に勝点3差をつけて単独トップに立つ大同が、昨年暮れの全日本総合決勝で大崎に38-26と圧勝した勢い、自信を持ち込んで首位の座を不動のものにするか、それとも雪辱に燃える宮崎らスター軍団の大崎が意地を見せるか。ブレーオフ切符争奪戦にしのぎを削るトヨタ車体、湧永製薬、トヨタ紡織九州の戦いぶりにも注目。女子は今週ソニーセミコンダクタ九州に敗れて3位に後退した北國銀行の復調ぶりが見もの。上昇ムードの広島メイプルレッズを相手にスカッと快勝して終盤のラストスパートにつなげたいところだ。

<p>◆ 1月31日(土) 女子 熊本・宇城市松橋総合体育文化センター</p>		<p>◆ 1月31日(土) 女子 鹿児島・霧島市国分体育馆</p>	
オムロン 30 (16-12 14-12)	広島メイプルレッズ 24 4勝0分7敗	ソニーセミコンダクタ九州 29 (13-13 16-14)	北國銀行 27 7勝1分3敗
9勝1分1敗		8勝0分3敗	7勝1分3敗
K 勝 田	堂 面 K <0/5>	K 中 島	下 地 K <1/4>
3/ 3 城 内	0/ 0	1/2 9/20 郭惠靜	上 町 7/16 4/5
1/ 2 安心院	0/ 0	6/ 8 長 野	宮 前 1/ 3
2/ 3 卷	3/ 4	3/ 5 工 藤	川 井 0/ 0
0/ 0 西 本	植 垣 2/ 9 3/3	0/ 4 亀 山	小野澤 1/ 1
5/ 5 6/ 8 藤 井	李 8/21	3/ 6 高 栖	横 嶋 5/ 7
3/ 6 佐 久 川	菅 野 2/ 5	<1/5> K 飛 田	野 路 良 2/ 4
3/ 4 坂 元	坪 井 0/ 0	4/4 2/ 2 橋 口	武 井 1/ 5 1/1
4/ 7 洪 廷 祥	伊 藤 2/ 3	0/ 0 佐 師	田 代 K <1/2>
<0/3> K 藤 間	坂 口 0/ 0	0/ 0 飯 田	野 路 里 3/ 3
0/ 0 高 田	安 齋 0/ 0	K 南	井 上 0/ 0
3/ 8 東 濱	石 山 2/ 2	1/2 0/ 1 東	大 澤 K <0/2>
0/ 0 永 田	横 田 K	0/ 0 川 口	八 十 島 0/ 0
0/ 0 勝 連	新 城 2/ 2	0/ 1 金 城	若 松 2/ 4
5/5 25/41 5(FPP)3	21/46 3/3	6/8 23/47 7(FPP)12	22/43 5/6
審判(藤井・大熨)	観客 614人	審判(家永・福島)	観客 839人

<p>◆ 2月1日(日) 女子 愛知・プラザ工業体育館</p>	
三重バイオレット トライス 26 (11-11 15-12)	HC名古屋 23 0勝0分11敗
4勝0分7敗	
K 浅 井	近 藤 K <0/1>
5/ 9 横 川	池 田 4/ 5
0/ 0 桂 泉	0/ 0
0/ 1 石 黒 佐 藤	5/14
3/ 9 宮 下 高 橋 瑛	1/10
7/ 9 谷 口 菅 谷	6/11 1/1
2/ 4 北 村 上 野	1/ 1
2/ 2 1/ 2 伏 見 高 橋 瑛	5/10
0/ 0 橋 本 家 城	K <0/1>
<0/1> K 毛 利 藤 島	0/ 0
5/ 7 星 野 德 永 K	
1/ 6 伊 藤 生 川	0/ 0
K 森 田 山 本	0/ 2
2/2 24/47 4(FPP)7	22/53 1/1
審判(佐路・佐藤)	観客 758人

<p>◆ 2月1日(日) 男子 愛知・プラザ工業体育館</p>	
豊田合成 26 (12-12 14-12)	トヨタ自動車 24 1勝0分14敗
3勝0分12敗	
K 大 立	増 田 K
0/ 0 原 岩 田	坂 口 1/ 3
1/ 1 黒 木 岩 田	3/ 4
2/ 4 大 橋 高 野	0/ 1
2/ 4 桶 谷 栗 崎	3/ 4
1/ 2 加 藤 小 林	2/ 2
1/2 3/ 9 渡 久 山 多 和 田	5/13 1/1
0/1 5/11 今 村 佐 藤	K
1/1 2/ 6 中 村 澤 田	0/ 0
0/ 2 芳 仲 成 田	0/ 0
<2/3> K 藤 堂 出 會	1/ 4
0/ 0 中 島 稲 本	K <2/5>
1/1 7/12 畠 中 光 増 6/12	
0/ 0 田 形 山 口 2/ 9 0/2	
3/5 23/51 3(FPP)13	23/52 1/3
審判(青木・根来)	観客 862人

日程変更

(変更前)

・ 2/28 (土) 鈴鹿市立体育馆 (三重県)
13:00~ Honda-北陸電力

15:00~ 三重バイオレットアリス-オムロン

(変更後)

・ 2/28 (土) 鈴鹿市立体育馆 (三重県)
13:00~ 三重バイオレットアリス-オムロン
15:00~ Honda-北陸電力

選手・役員登録情報

◇ Honda

No17 大井 守 1981.06.23 180cm80kg
右 魚住東中→育英高→大阪体育大→ホンダ熊本

◇ 湧永製薬

No2 谷村 遼太 1986.05.12 187cm85kg
右 光洋中→高松高→大阪体育大

※ともに2月7日から出場可能



オムロン

オムロンセブンの指導に感謝

私たち小学生チームの指導をしてくださっているのが、オムロンハンドボールチームの選手の皆さんです。

練習は週に1回の1.5時間。3人1組の当番で子供たちにハンドボールの楽しさ・面白さ、そして試合のための基本的な練習や選手との練習試合など、毎回とても充実した練習となっています。選手の皆さんには、自分たちの練習が終わった後の指導ということもあり大変感謝しています。

オムロンチームには7名の全日本選手がおられ、日本代表の方々からの指導は子供たちにとってとても貴重なことであり、一生忘れられないことだと思います。子供たちの中から将来全日本選手となる子が出てくれば…。

オムロンチームの皆さんとは、練習だけのコミュニケーションだけではなく、地元山鹿で開催される行事へ一緒に参加したり、熊本で開催される日本リーグには必ず応援に

行ったりと、練習以外でも仲良くさせていただいている。

私は、実際に指導していただいている選手の応援に行き、目の前で選手のプレーを見て、どれだけすばらしい選手の皆さんにご指導いただいているかを少しでも子供たちがわかつてくれたら…と思っています。

これからも子供たちへのご指導よろしくお願いします。そして、日本一のオムロンチームを応援するとともに、ハンドボールのメジャー化へ協力していきたいと思います。



(鹿本ハンドボール監督・渕上 祐)

ANA CUP プレーオフガイド

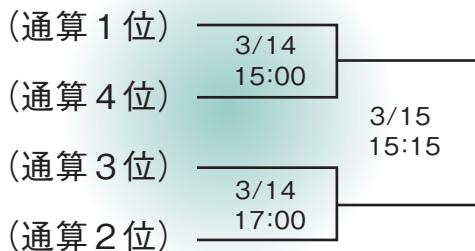


前回のプレーオフ決勝から

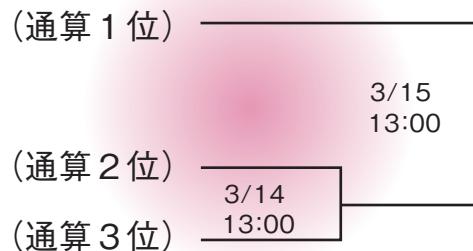
ANA CUP プレーオフ日程表

月・日 (曜)	開催地	会場	組み合わせ
3月14日 (土)	東京	駒沢体育館	13:00 ~ (1) 女子・プレーオフ準決勝 (通算2位) vs (通算3位)
			15:00 ~ (2) 男子・プレーオフ準決勝 (通算1位) vs (通算4位)
			17:00 ~ (3) 男子・プレーオフ準決勝 (通算2位) vs (通算3位)
3月15日 (日)	東京	駒沢体育館	13:00 ~ 女子・プレーオフ決勝 (通算1位) vs (1) の勝者
			15:15 ~ 男子・プレーオフ決勝 (2) の勝者 vs (3) の勝者

男子プレーオフ



女子プレーオフ



<チケット情報>

券種	席	価格
(1)アリーナエリア	アリーナエリアで観戦いただけます。 指定席ではありません。	2,800円
(2)一般・大学生	アリーナエリア以外の一般席でご観戦いただけます。	2,000円
(3)中高生		1,000円
(4)小学生以下	全席自由席。	500円

◎前売り券販売について

※2009年2月7日(土)、

チケットぴあにて販売開始。

※価格は、前売・当日券とも同価格です。

男女個人賞レース 第15週終了

《男子》

《女子》

得点王

1 村山 裕次 (琉球コラソン)	105点 (14試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	103点 (11試合)
2 末松 誠 (大同特殊鋼)	104点 (14試合)	2 郭 惠 静 (ソニー)	88点 (11試合)
3 宮崎 大輔 (大崎電気)	103点 (14試合)	3 樋口 真央 (ソニー)	64点 (11試合)
4 竹田 寛明 (Honda)	91点 (14試合)	4 東濱 裕子 (オムロン)	55点 (11試合)
5 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	86点 (14試合)	5 佐久川 ひとみ (オムロン)	54点 (11試合)
6 柳本 義文 (Honda)	84点 (14試合)	6 李 キヨンミン (メイプルレッズ)	53点 (11試合)
7 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	81点 (14試合)	7 洪 廷 昊 (オムロン)	52点 (11試合)
8 新建二 (湧永製薬)	77点 (14試合)	7 佐藤 由紀恵 (HC名古屋)	52点 (11試合)
9 東長濱 秀作 (湧永製薬)	76点 (13試合)	9 横嶋 かおる (北國銀行)	50点 (11試合)
10 門山 哲也 (トヨタ車体)	75点 (14試合)	9 藤井 紫緒 (オムロン)	50点 (10試合)
11 光増 由矢 (トヨタ自動車)	71点 (15試合)	11 高栖 由香 (ソニー)	45点 (11試合)
12 高田 匠 (琉球コラソン)	68点 (13試合)	12 菅野 喜恵 (メイプルレッズ)	43点 (11試合)
13 白元 塔 (大同特殊鋼)	67点 (13試合)	13 植垣 曜恵 (メイプルレッズ)	42点 (11試合)
13 内田 雄士 (大崎電気)	67点 (14試合)	14 星野 美佳 (バイオレットアイリス)	41点 (11試合)
13 中村 晃己 (豊田合成)	67点 (15試合)	15 城内 真紀 (オムロン)	40点 (11試合)
		15 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	40点 (11試合)

フィールド得点賞

1 宮崎 大輔 (大崎電気)	103点 (14試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	84点 (11試合)
2 末松 誠 (大同特殊鋼)	87点 (14試合)	2 上町 史織 (北國銀行)	63点 (11試合)
3 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	86点 (14試合)	3 東濱 裕子 (オムロン)	55点 (11試合)
4 竹田 寛明 (Honda)	83点 (14試合)	4 佐久川 ひとみ (オムロン)	52点 (11試合)
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	81点 (14試合)	5 洪 廷 昊 (オムロン)	51点 (11試合)
6 新建二 (湧永製薬)	77点 (14試合)	6 横嶋 かおる (北國銀行)	50点 (11試合)
7 門山 哲也 (トヨタ車体)	75点 (14試合)	7 李 キヨンミン (メイプルレッズ)	46点 (11試合)
7 村山 裕次 (琉球コラソン)	75点 (14試合)	8 高栖 由香 (ソニー)	45点 (11試合)
9 光増 由矢 (トヨタ自動車)	70点 (15試合)	9 菅野 喜恵 (メイプルレッズ)	43点 (11試合)
10 高田 匠 (琉球コラソン)	68点 (13試合)	9 佐藤 由紀恵 (HC名古屋)	43点 (11試合)

シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	87点/136射 0.640	1 横嶋 かおる (北國銀行)	50点/ 66射 0.758
2 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	81点/128射 0.633	2 佐久川 ひとみ (オムロン)	52点/ 76射 0.684
3 新建二 (湧永製薬)	77点/127射 0.606	3 高栖 由香 (ソニー)	45点/ 70射 0.643
4 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	86点/143射 0.601	4 洪 廷 昊 (オムロン)	51点/ 87射 0.586
5 宮崎 大輔 (大崎電気)	103点/172射 0.599	5 上町 史織 (北國銀行)	63点/ 109射 0.578

7mスロー得点賞

1 村山 裕次 (琉球コラソン)	30点 (14試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	40点 (11試合)
2 渡久山 慶一 (豊田合成)	24点 (15試合)	2 樋口 真央 (ソニー)	31点 (11試合)
3 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	21点 (13試合)	3 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	25点 (11試合)
4 柳本 義文 (Honda)	20点 (14試合)	4 吉田 祥子 (オムロン)	19点 (7試合)
4 桜井 渉 (北陸電力)	20点 (14試合)	5 植垣 曜恵 (メイプルレッズ)	18点 (11試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 東佑三 (大崎電気)	10本/ 22射 0.455	1 田代 ひろみ (北國銀行)	10本/ 20射 0.500
2 高木尚 (大同特殊鋼)	9本/ 22射 0.409	2 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	5本/ 18射 0.278
3 藤堂聖二 (豊田合成)	10本/ 27射 0.370	3 近藤 澄江 (HC名古屋)	9本/ 34射 0.265
4 田平龍太郎 (トヨタ車体)	16本/ 45射 0.356	4 藤間 かおり (オムロン)	8本/ 31射 0.258
5 兼浦裕也 (Honda)	8本/ 24射 0.333	5 堂面 妙子 (メイプルレッズ)	10本/ 43射 0.233

第33回日本ハンドボールリーグ成績表

第15週終了 2月1日

順位	男子	大同特殊鋼	大崎電気	トヨタ車体	湧永製薬	トヨタ紡織九州	Honda	北陸電力	豊田合成	琉球コラソン	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差		
1	大同特殊鋼		30 ○ 21	32 34 ○ ○ 20 30	27 ○ 23	38 27 ○ ● 18 33	27 38 ○ ○ 23 23	41 29 ○ ○ 25 15	40 ○ 20	37 ○ 19	39 41 ○ ○ 23 15	14	13	0	1	26	480	308	172		
2	大崎電気	21 ● 30		30 ● 32	27 31 △ ○ 27 22	33 36 ○ ○ 28 31	35 ○ ○ 33	33 36 ○ ○ 21 22	33 ○ ○ 21	49 38 ○ ○ 22 26	43 45 ○ ○ 23 26	14	11	1	2	23	490	364	126		
3	トヨタ車体	20 30 ● ● 32 34	32 ○ 30		28 38 ● ○ 29 25	25 △ ○ 25	36 33 ○ ○ 27 29	30 ○ ○ 19	43 36 ○ ○ 28 19	32 ○ ○ 21	37 42 ○ ○ 19 19	14	10	1	3	21	462	358	104		
4	湧永製薬	23 ● 27	27 22 △ ● 27 31	29 25 ○ ● 28 38		28 ○ 26	28 ○ 21	32 33 ○ ○ 18 16	39 36 ○ ○ 20 26	35 34 ○ ○ 25 23	27 ○ 17		14	10	1	3	21	418	343	75	
5	トヨタ紡織九州	18 33 ● ○ 38 27	28 31 ● ● 33 36	25 △ 25	26 ● 28		28 30 ○ ○ 25 25	38 30 ○ ○ 32	38 44 ○ ○ 19 33	35 38 ○ ○ 19 26	37 ○ 22		14	9	1	4	19	449	388	61	
6	Honda	23 23 ● ● 27 38	33 ● ● 35	27 29 ● ● 36 33	21 ● ● 28	25 25 ● ● 28 30		29 ○ 27	27 28 ● ○ 28 18	36 39 ○ ○ 26 31	29 ○ 23		14	5	0	9	10	394	408	-14	
7	北陸電力	25 15 ● ● 41 29	21 22 ● ● 33 36	19 ● ● 30	18 16 ● ● 32 33	32 ● ● 38	27 ● 29		29 24 ○ ○ 27 23	34 ○ ○ 32	23 30 ○ ○ 22 22		14	5	0	9	10	335	427	-92	
8	豊田合成	20 ● 40	21 ● 33	28 19 ● ● 43 36	20 26 ● ● 39 36	19 33 ● ● 38 44	28 18 ○ ● 27 28	27 23 ● ● 29 24		34 ● 35	31 26 ○ ○ 19 24			15	3	0	12	6	373	495	-122
9	琉球コラソン	19 ● 37	22 26 ● ● 49 38	21 ● ● 32	25 23 ● ● 35 34	19 26 ● ● 35 38	26 31 ● ● 36 39	32 ● ● 34		35 ○ 34	32 42 ● ○ 35 29			14	2	0	12	4	379	505	-126
10	トヨタ自動車	23 15 ● ● 39 41	23 26 ● ● 43 45	21 19 ● ● 37 42	17 ● 27	22 ● 37	23 ● 29	22 22 ● ● 23 30	19 24 ● ● 31 26	35 29 ○ ● 32 42			15	1	0	14	2	340	524	-184	

順位	女子	オムロン	ソニーセミコンダクタ九州	北國銀行	広島メイプルレッズ	三重バイオレットアイス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差	
1	オムロン		30 29 ○ ● 27 31	22 25 △ ○ 22 23	31 34 30 ○ ○ ○ 22 21 24	33 29 ○ ○ 18 22	36 36 ○ ○ 12 14	11	9	1	1	19	335	236	99	
2	ソニーセミコンダクタ九州	27 31 ● ○ 30 29		21 25 29 ● ○ ○ 23 22 27	34 29 ○ ● 21 31	26 33 ○ ○ 21 22	34 36 ○ ○ 17 17		11	8	0	3	16	325	260	65
3	北國銀行	22 23 △ ● 22 25	23 22 27 ○ ● ● 21 25 29		29 28 ○ ○ 21 14	28 30 ○ ○ 18 21	38 33 ○ ○ 14 13		11	7	1	3	15	303	223	80
4	広島メイプルレッズ	22 21 24 ● ● ● 31 34 30	21 31 ● ○ 34 29	21 14 ● ● 29 28		22 16 ○ ● 16 19	37 26 ○ ○ 22 19		11	4	0	7	8	255	291	-36
5	三重バイオレットアイス	18 22 ● ● 33 29	21 22 ● ● 26 33	18 21 ● ● 28 30	16 19 ● ○ 22 16		26 26 26 ○ ○ ○ 19 21 23		11	4	0	7	8	235	280	-45
6	HC名古屋	12 14 ● ● 36 36	17 17 ● ● 34 36	14 13 ● ● 38 33	22 19 ● ● 37 26	19 21 23 ● ● ● 26 26 26			11	0	0	11	0	191	354	-163

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に關係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。